

令和2年度
(2020年度)

市駅周辺等まち活性化部の取り組み

<部長の方針・考え方>

- ①地域資源を生かした魅力あふれる拠点づくりの推進
- ②枚方市駅周辺再整備に向けた機運の醸成
- ③国・府をはじめ事業者など様々な関係者との連携、協力
- ④議会や市民への丁寧な情報共有

<部の構成>

市駅周辺等まち活性化部

<主な担当事務>

- (1)枚方市駅周辺の再整備に係る企画、立案、調整及び実施に関すること。
- (2)香里ヶ丘中央公園及び枚方市立香里ヶ丘図書館並びにそれらの周辺の整備に係る調整に関すること。
- (3)枚方市駅周辺の再整備等に係るエリアマネジメントに関すること。

具体的な取り組み：枚方市駅周辺再整備の推進

枚方市駅周辺再整備については、多くの地域資源を生かし、魅力的な中心拠点の実現をめざすため、本市の財政状況を踏まえた最適な事業手法や事業費、全体スケジュールの具体化に加え、都市再生緊急整備地域の制度を活用し、さらなる民間ノウハウや投資を促す環境づくりを進めます。また、枚方市駅周辺再整備基本計画及び枚方市新庁舎整備基本構想の策定に際しては、枚方市駅周辺活性化協議会をはじめとする関係者と意見交換などを行うとともに、新庁舎位置など議会の理解を得ながら、パブリックコメントや市民説明会を開催し、連鎖的なまちづくりの具体化を推し進めます。枚方市駅北口駅前広場から府住宅供給公社枚方団地、京阪電鉄枚方事務所を含むエリアである③街区以外の街区については、再整備基本計画及び新庁舎整備基本構想の策定と並行して、地権者との勉強会や情報共有を行なうなど、再整備に向けた機運の醸成に努めます。また、市駅周辺エリアの価値向上を高めるため、その中心的な役割を担う仕組みづくりや多くの方が主体的に関わり・取り組むといったエリアマネジメントを促進します。



枚方市駅周辺再整備イメージ図

具体的な取り組み：枚方市駅周辺地区第一種市街地再開発事業の推進

③街区は、連鎖型まちづくりのトリガーとなる事業として、駅前交通広場及び区画道路等の公共施設の整備による交通結節点機能の強化と合わせて、土地の高度利用による多様な都市機能の集積と都市居住の誘導を図るとともに、歩行者回遊動線の形成、防災機能の向上等を総合的に推進するため、引き続き、市街地再開発組合や国、府と連携して取り組みを進めます。

具体的な取り組み：新庁舎整備にむけた検討

新庁舎整備の検討については、安全・安心拠点としての機能をより発揮できるよう、枚方消防署の老朽化対策を枚方寝屋川消防組合と連携しながら検討を進めるとともに、現行の市駅前行政サービス機能を今後も継続しながら、子育て世帯や高齢者への支援機能や図書館機能の拡充などを、市民の利便性の良い枚方市駅前で実施できるよう検討を進めます。

具体的な取り組み：香里ヶ丘地域のまちづくり

香里ヶ丘地域のまち全体がさらに魅力あるまちへと発展していくため、香里ヶ丘図書館と香里ヶ丘中央公園の一体的な整備を契機に様々な取り組みを関係部署等と連携し推進します。

香里ヶ丘図書館の建て替えと香里ヶ丘中央公園の再整備については、図書館と公園の一体的な整備の考え方にに基づき、まち全体のさらなる活力へ広げていくため、本年夏にリニューアルオープンを行います。

また、香里ヶ丘地域においては、子育て環境の充実や高齢者の暮らしやすいまちづくりを進めるために、包括連携協定を締結している UR 都市機構や関係部署等と連携し子育て世代を呼び込む取り組みを進めます。